



学校メディア宣言 実践例 in 福島養源小学校

松浦市立福島養源小学校の皆さんが、早速「学校メディア宣言」を実施してくださいました。
取組例をご紹介します♪



担当の先生より
メディア安全講習会で学んだ
ことを、代表委員会の話合いに
生かすことができました。

●事前に全学年に向けて、メディア安全講習会を実施（6月3日高学年・6月5日低学年）

●令和6年6月10日（月）代表委員会実施



1年生から6年生まで
全ての子どもたちが
意見を出しています。

議題：福養小のメディア宣言をつくろう
～自分たちで考えることでメディアと上手につき合えるようになろう～

柱1：メディア宣言を考えよう⇒「時間」を意識すること、「自分で」が大事

【各クラスから出た意見】

- ・やめる時間を決めたり、使う場所を決めたりしよう。
- ・ご飯の時はメディアを制限しよう。
- ・読書や外遊びもしよう。
- ・宿題を終わらせてから使おう。
- ・食事や睡眠を優先して使おう。
- ・自分たちで時間を決めよう。

- ・私生活が大事。身体に影響があるし、集中できない。
- ・睡眠をとることと、使う時間を決める。
- ・食事中にメディアを使うと遅くなる。
- ・最低でも8時から9時までに終わらせないと体に影響がある。
- ・一日休みをとろう。（メディアをしない日を決めよう）
- ・1週間に3日は休み。目を休ませる。
- ・自分で終わる時間を決める。



- ・校内放送をして広げよう。
- ・実践するワークシートも自分たちで工夫しよう。
- ・幟でアピールしよう。

柱2：達成のために学校としてどう取り組めばよいか⇒保護者にも伝える、夏休みに実践

【各クラスから出た意見】

- ・ポスター作り。
- ・保護者へ伝える。
- ・自分でルールをつくる。
- ・放送で知らせる。



夏休みの懇談会で話題に
上げることと決定。
(子どもから大人へ)



運営委員会でさらに話合い

職員会議でも共有

決定 福島養源小学校メディア宣言

「たっぷりとうる睡眠時間
しっかり守ろうメディア時間」

★決まったことは、幟に書いてアピール！★